

KOJIO KIKAKU



代表 小椎尾貴司

自動車関係のほかにイベントや講習会も行っています。お気軽にご相談ください！

広川町大字日吉 872-15
☎ 0943-24-8855
設立 / 2022年2月
事業内容 / 自動車の販売・整備、保険、イベント、講習会など

創業のきっかけ

人生一度しかないので、ずっと夢見ていた自動車やバイクに関する事業で創業しました。10代のころから、自動車やバイクに携わる仕事に就き、前職のトヨタでは新車販売・板金塗装整備を行っていました。新車販売で最優秀賞を受賞した経験もあります。

創業塾で学んだこと・創業補助金の活用

事業計画や融資など、会社員のころにはまったく考えていなかったことがたくさんあり驚きました。特に、創業して事業を継続していくための資金繰りや税務申告など、お金に関する知識の至らなさを痛感すると同時に、しっかり理解できるまで勉強しようと思いました。そのほか、販売戦略や補助金活用などの必要性について創業塾で学ぶことができました。

今後の展望

本業は自動車販売と整備ですが、名前に「KIKAKU」が入っているとおり、自動車関係以外のことも行っています。

「営業力を上げる方法」や「夢をもつ大切さのセミナー」などのほか、私はおせっかいすることが好きなので、結婚相手探しも行っています。人との絆を大事にする会社にしていきたいです。

広川文芸

ひろかわ俳句会



神無月神は出雲へお出ましに
蟻群れて引き合ふてゐる冬支度
皿にして団子載せたき柿落葉
枚数をへらし今年も賀状書く
小春日や氏子総出の藁選り
足元の小鳥の視線申し柿
年老いて夢あたたかし恋神社
皆既月食信長も見しこの月を
嬰兒の歩む陽だまり福寿草
客の前重き袂の初点前
小春日や草も喜び背伸びする
移り香の指先甘し熟し柿
夫送る朝の敷石息白し

櫻の会

腰痛め庭の草とり止めらるるはびこる雑草一年有余
小春日のみみぢの下に佇つ吾は耳朶^{じだ}まで染まり錦となりぬ
首疎^すむ足もとと駆くる初時雨籠る季節を連れて来るなり
君と観る宇宙の神秘信長も見たのだからか皆既月食
六年生平和を願ふ千羽鶴自作のリユックで巡る長崎
思ひ出がストローブの灯に揺れてゐる一氣に帰らむ古里の家

野中 勝美
中倉 明美
山崎美代子
濱武美智子
一瀬砂智子
青木佳代子

野中 勝美
美座 時朗
渡辺 弘子
酒井 司
水本 艶子
原口 正信
結束 節子
一瀬砂智子
柴田 眞理
福田美知子
水本 辰次
原口あつ美
青木佳代子

ふるさと再発見

広川町郷土史研究会

南北朝時代の郷土 その13

～征西將軍職が、良成親王へと代わる～

後征西將軍宮の動静

懐良親王から征西將軍職を継承した良成親王は、後村上天皇（踐祚前は義良親王と称し、懐良親王にとつて兄宮）の第六皇子です。よつて懐良親王とは叔父・甥の關係です。征西將軍という肩書を持つ宮が2人あることから、懐良親王を前征西將軍、良成親王（以下「後宮」）を、後征西將軍と称します。

後宮の主な活動の場は、肥後国であつて、筑後地域での実績はほとんど見られません。何はともあれ、大宰府に在つた南朝政権である征西府が陥落した後は、九州探題の今川貞世の勢いは増大し続けます。それに抗う官方の形勢はというと、衰退化の流れが止まりません。

後宮を盟主と仰ぐ官方を支える主力は菊池武朝です。

後宮が率いる官方が、今川貞世の率いる武家方に勝利した戦いは、水島原の戦（天授元年・1375年）と、詫磨原の戦（同3年）などで多くありません。そしてこのような時期になると、内訌（内輪での紛議）も生じがちです。弘和元年（1381年）

6月18日には、武家方はついに菊池の本城（熊本県菊池市、菊池神社が鎮座の場所）を攻略。武朝と後宮は染土城（18あつた出城の1つ）へと、雨の中を夜陰に紛れて退避します。そこも同22日には落とされ、以後しばらくは後宮の行方は不明となります。

「たけ」とはどこのか

3か月ほど経つて菊池武朝（そのころは阿蘇氏のもとにいたか）宛に、一通の書状（阿蘇家文書・中山右隆書状）が届きます。その添書に、「到来弘和元年十月十三日たけの御所、奉行中山」とあり、後宮が「たけ」という場所に滞在中であることが分かりました。

ところが問題となるのはその場所です。残念ながら現在に至るもなお、特定ができていません。ポイントがいくつかあり、その一つは、「たけ」に退隠した翌年には、官方が豊後国へ出兵しようとしたこと。二つ目は、前宮が弘和3年（1383年）3月27日に薨去されますが、4月

14日付で後宮がお悔みの書状（五条家文書）を送り、同17日に五條氏のもとに届いていること。元中4年（1387年）10月17日付覚書（五条家文書）に、御在所が宇土に移っていることなどです。そして何よりも重視すべきは、地名の訓みが「たけ」そのものでなくてはならないと、考えています。

地理的・時系列的に、さらに周辺に残る傍証など、総合的に考えてみると、ずいぶんと絞り込むことが可能です。その中で最も可能性が高いと考えられているのが、八女市黒木町大淵地区の「岳」周辺です。



▲岳の天満宮
八女市黒木町大字大淵岳。
この場所が「たけ」の御所であつた可能性が高い。
境内地は、館所の跡をうかがわせる地形。

広川町古墳資料館だより

今年（うさぎ）は卯年です。縄文時代、うさぎは日本人にとって、身近な動物だったようです。うさぎが繁殖しやすい環境が整い狩猟や捕獲が行われ、骨も遺跡から多く見つっています。

古墳時代の埴輪には類例がなく、

うさぎは鳥や大型動物のように、埴輪のモチーフになっていません。かつて、石人山古墳にも野うさぎの姿を見かけることができました。資料館職員一同、2023年（うさぎ）のように穏やかで、飛躍できる年になることを願っています。



▲今年の干支「卯」の博多人形

民生委員・児童委員、主任児童委員

11月30日の任期満了に伴う民生委員・児童委員・主任児童委員の一斉改選が行われ、12月1日付けで再任・新任を含む38人が

委員委嘱を受けました。

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱された、任期が3年の非常勤地方公務員で、ボラン

ティアとして活動しています。

地域住民の一員として、皆さまの相談に応じ、町や関係機関へのつなぎ役として支援します。



民生委員児童委員協議会
会長 田中仙一 (増永)

地域福祉の担い手として熱意を持ち、日々取り組んでいきます。皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。



中村千恵美
小椎尾



田中利子
逆瀬谷



野中則男
梯



野中公敏
鬼ノ淵



岡哲雄
馬場



水田絹子
内田



野中里美
草場・一応



渡辺豊子
吉常



原口耕一
吉常



進紀子
六田



萩尾次郎
長延上



吉田知子
長延下



丸山靖子
太原



中村洋子
高間・清楽茶屋



鹿島恭子
清楽



馬場信二
久泉



馬場隆
久泉



田中仙一
増永



御手洗信行
太田



冨久須恵子
太田



森山明
吉里



金納和子
川瀬



由衛慎一
川瀬



瀧尾孝子
川瀬



神山やよい
牟礼茶屋



中村千恵子
長徳



野村美代子
古賀



猪口美恵
緑ヶ丘



仁田原百合子
北新代



山下靖子
北新代



眞砂依子
牟礼



野田康則
当条・当条西



平塚保子
当条・当条西



山下早苗
智徳



吉田ふみ代
一條



中嶋久美子
一條



牛島信二
藤田

主任児童委員▶

子どもの福祉を専門に担当。地域と保育園や学校などの関係機関・団体との橋渡し役として活動します。



塩澄文字